

農業委員会の新体制が決まる

佐藤清悦氏を会長に選出

向こう3年間の農地行政を推進する農業委員7人の顔が出そろいました。今回、地域や団体などからの推薦や

公募で新たな農業委員を任命。3月の町議会で同意された7人に対して4月1日、役場委員会で辞令交付式が行われ、佐藤信逸町長から一人一人に辞令書

が手渡されました。

この後、新しい委員による第1回農業委員会総会が役場特別会議室で行われ、会長に佐藤清悦さん(山田・

60)を選出。同職務代理者に佐々木茂さん(豊間根・63)が選ばれました。佐藤会長は「米価の下落や燃料の高騰など農業を巡る環境が厳しくなる中で、農業委員会がスタートします。農業委員は農業者に寄り添うことが基本です。農地転用等の審査、地域農業マスタープランでの話し合いを通じた農地の集約化、遊休農地の解消、意向調査等の業務を推進していきたいと思っ

新たに任命された農業委員

※かっこ内は地区と年齢です。



中村 あづ子
(織笠・63)



佐々木 茂
(豊間根・63)



佐藤 清悦
(山田・60)



芳賀 惣衛
(豊間根・60)



瀬川 智宏
(荒川・73)



小林 隆広
(織笠・52)



平澤 義浩
(船越・60)

農地利用最適化推進委員

※かっこ内は担当地区と年齢です。



中村 光雄
(織笠・69)



渡磯 健治
(船越・75)



齋藤 清利
(山田、大沢・43)



佐藤 浩喜
(荒川、石峠・55)



木村 和夫
(豊間根・73)

ています。引き続き山林化している農地は、非農地判断を進めていきたいと思えます。これからの3年間よろしく願います」と抱負を述べています。

推進委員は農業委員と連携し、地域の農業者の世話役を担い、農地の貸し借りの促進や農地パトロールを通じて優良農地の確保と有効利用に努めるなど、広範囲にわたって活動しています。今回決まった各委員の任期は令和7年3月31日までとなっています。

◆問い合わせ 町農業委員会
事務局 ☎82-3111
線217へどうぞ。

◎農地利用最適化推進員が決定
4月7日には農地利用最適化推進員の委嘱状交付式が行われ、佐藤会長が5人の推進委員に委嘱状を交付しました。推進委員は、適切な農地行政に努め、農地利用最適化の推進を目指しています。